



2020年東京オリンピックを迎えるに当たり、東京の成り立ちを知ってみませんか？江戸と呼ばれていた都市がどのような過程を経て東京になったのか、歴史学的な見地から丁寧に説明します。



講師：滝口 正哉 氏（成城大学講師）

<プロフィール>

早稲田大学教育学部社会科地理歴史専修卒業。立正大学大学院文学研究科博士課程満期退学。博士（文学）。東京都公文書館専門員・千代田区教育委員会文化財調査指導員を経て、現在成城大学・東京女子大学・武蔵大学・立正大学・駒沢女子大学非常勤講師。専門は近世都市史・文化史。著書に『千社札にみる江戸の社会』（同成社）、『江戸の社会と御免富』（岩田書院）。編著に『赤坂氷川神社の歴史と文化』（都市出版）。

日時：2月16日（木）午前10～12時

場所：高井戸地域区民センター（杉並区高井戸東3-7-5）
高齢者活動支援センター 2F多目的室

定員：90名（抽選）

対象：区内在住60歳以上の方

杉の樹大学（本科）平成29年度生募集 事前説明会



本講座終了後に、平成29年度の杉の樹大学本科募集（3/1～予定）についての事前説明会を実施します。

【杉の樹大学】

www.city.suginami.tokyo.jp/guide/bunka/gakushu/1005145.html

【申し込み】往復ハガキ または Eメール（1/27必着）

『杉の樹大学公開講座「江戸から東京へ」、〒・住所、氏名（フリガナ）、年齢、電話番号、応募動機（往復ハガキの場合は返信面の宛先）を記入）



杉の樹大学事務局

〒168-0072 杉並区高井戸東3丁目7番5号 高齢者活動支援センター内

Eメール：suginoki@cb-sugiplu.org